

林業経済学会2019年秋季大会 プログラム

【1日目】2019年11月23日(土)

A会場(2号館2-11)			B会場(2号館2-21)			C会場(2号館多目的講義室)		
開始	発表者・題目	座長	開始	発表者・題目	座長	開始	発表者・題目	座長
9:00	テーマ① 農林業センサスは林業の何を明らかにしようか？ 趣旨説明 藤掛一郎(宮崎大)		9:00	B1 角谷黎(宇都宮大)ほか 大正世代農家の林野利用及び土地異動－栃木県那須烏山市大木須「長山家日誌」より	三木敦朗 (信州大)	9:00	C1 加藤恵里(千葉大) 集落の獣害対策における都市住民の関わり－生業としてのNPOの可能性	山本信次 (岩手大)
	T1-1 田村和也(森林総研) 農林業センサスの調査票・客体候補名簿の統合とその活用可能性	松下幸司 (京都大)	9:35	B2 田村典江(総合地球環境研) 森林管理制度と養蜂の関係		9:35	C2 松本和也(農工大)ほか 里山公園管理団体の生物多様性に関する情報マネジメント－神奈川県内都市近郊を事例として	
	T1-2 藤掛一郎(宮崎大) 林業生産構造解明のための都道府県・市町村別統計表の作成と公開－2005・2010・2015農林業センサス林業経営体調査票の活用		10:10	B3 岡田美香(林業経済研) ドイツ・バイエルン州の市有林における入会的利用の現状	石崎涼子 (森林総研)	10:10	C3 藤野正也(富士山研)ほか モバイル空間統計の環境評価手法への適用－富士山を例として	柴崎茂光 (歴博)
	T1-3 興梠克久(筑波大) 2015年農林業センサスにみる林業経営体の動向		10:45	B4 田中詩穂(九州大)ほか 旧入会林野の認可地縁団体有化の経緯と条件－福岡県八女市旧黒木町を事例に	齋藤暖生 (東京大)	10:45	C4 寺崎竜雄(日本交通公社)ほか 持続可能な観光のための自主ルールの現状と課題	八巻一成 (森林総研)
	T1-4 松下幸司(京都大) 農林業センサスからみた森林施業計画・森林経営計画	田村和也 (森林総研)	11:20	B5 佐藤周平(農工大)ほか 明治以降に合併を経験していない村の市町村合併政策への対応過程－長野県南佐久郡北相木村を事例にして		11:20	C5 高野涼(岩手大)ほか 多様な価値を重視した森林政策の論点－森林・山村多面的機能発揮対策交付金を例に	
	T1-5 林雅秀(山形大)ほか 家族・保有林業経営体の林業活動の地域性とその近年の変化 総合討論							
12:05	昼食休憩		11:55	昼食休憩		11:55	昼食休憩	
13:00	テーマ③ 木材の合法性確認システムのあり方とその課題 趣旨説明 鮫島弘光(IGES)		13:00	B6 山本美穂(宇都宮大)ほか 原発事故による原木しいたけ生産及び原木調達構造の変化－栃木県の事例より	早尻正宏 (北海学園大)	13:00	テーマ④ 林業史と森林史 趣旨説明 竹本太郎(農工大)	
	T3-1 鮫島弘光(IGES) 違法伐採対策のこれまでの経緯、現状、現在の課題		13:35	B7 木村憲一郎(福島林業研究会) 原発事故と特用林産物の生産・流通			T4-1 芳賀和樹(東京大) 秋田藩における森林利用と自然環境	
	T3-2 藤崎泰治(九州大/IGES)ほか 熱帯地域の伐採合法性証明制度に関する国際比較	御田成頭 (九州大)	14:10	B8 三木敦朗(信州大) 林業機械化の機械論的考察	鹿又秀聡 (森林総研)		T4-2 高橋美貴(農工大)ほか 近世東北の鉄生産と森林・河川－仙台藩領を事例として	柴崎茂光 (歴博)
	T3-3 根本昌彦(鳥取環境大) オーストラリアにおける違法材対策		14:45	B9 尾分達也(九州大)ほか 豪雨災害後の作業道崩壊による素材生産への影響－平成29年九州北部豪雨を事例に	山田茂樹 (森林総研 多摩)		T4-3 赤池慎吾(高知大) 保安林制度にみる「公益」の形成過程	
	T3-4 中村有紀(日林協) 木材規制における零細・中小規模事業者(MSME)の制度包摂－ダイバースメントからエンゲージメントに向けて		15:20	B10 吉田美佳(秋田県立大)ほか 森林の多面的機能を支える路網整備－技術と資金調達に関する課題の整理			T4-4 竹本太郎(農工大) 統治初期台湾における阿里山森林の探索	芳賀和樹 (東京大)
	T3-5 御田成頭(九州大)ほか 土地所有構造の違いが立木売買および素材生産に与える影響－宮崎県南部および北部の比較から	鮫島弘光 (IGES)	15:55	B11 川端俊介(東京農大)ほか 三重県尾鷲地域におけるポット苗利用による森林更新と次期林業経営の展開方向	安村直樹 (東京大)		T4-5 山本伸幸(森林総研) 占領期林政下における地域森林管理の諸相－秋田県林野経営協議会と山形県国有林野経営協議会	
	T3-6 相川高信(自然エネルギー財団) 木質バイオマスエネルギーの持続可能性基準－国際比較から見る日本の制度の課題		16:30	B12 鹿又秀聡(森林総研) 森林経営管理制度における集積計画と新生産システムDB事業の比較	奥山洋一郎 (鹿児島大)		T4-6 藤原敬(林業経済研) 戦後日本森林外交史論－グローバルガバナンスの展開と日本の森林外交	
	T3-7 三柴淳一(FoE Japan) 自治体による熱帯木材使用抑制政策の現状について 総合討論						T4-7 齋藤和彦(森林総研関西) 沖縄やんばるで山の歴史を探索する意義	竹本太郎 (農工大)
							T4-8 柴崎茂光(歴博) 林業の定義に関する歴史の変遷 総合討論	
17:15	研究発表終了・移動		17:05	研究発表終了・移動		17:30	研究発表終了・移動	
18:00				懇親会@生協食堂				

【2日目】2019年11月24日(日)

A会場(2号館2-11)			B会場(2号館2-21)			C会場(2号館多目的講義室)		
開始	発表者・題目	座長	開始	発表者・題目	座長	開始	発表者・題目	座長
9:00	A1 泉留維(専修大)ほか 「木の駅」における地域通貨の現状と課題について －木の駅センサス2019年の分析から	佐藤宣子 (九州大)	9:00	B13 田中亘(森林総研) 林業における外国人労働力の導入過程	松本武 (農工大)	9:00	C6 安達啓介(神戸学院大) 「割引現在材積」の概念を用いた森林インフラ費用の推 定	藤掛一郎 (宮崎大)
9:35	A2 殷静冬(筑波大)ほか 木の駅プロジェクトに関するアンケートの調査結果		9:35	B14 奥山洋一郎(鹿児島大)ほか 造林労働における雇用の現状と確保の取り組み－ 鹿児島県を事例として		9:35	C7 樋熊悠宇至(筑波大)ほか 日本における関税撤廃が国内林業セクターに及ぼす影 響の推計－林業の補助金支出と生産性に注目して	岡裕泰 (国際農研)
10:10	A3 根本和宜(東北大)ほか 福島県三島町における薪利用世帯の特徴と課題	伊藤幸男 (岩手大)	10:10	B15 杉山沙織(筑波大)ほか 人材育成に対する中堅林業従事者の意識構造	都築伸行 (森林総研)	10:10	C8 藤田智都(農工大)ほか 秋田県と京都府の木製治山ダム建設による地域経済 波及効果比較	
10:45	A4 前川洋平(日本木質バイオマス協) 「発電利用に供する木質バイオマスの証明のための ガイドライン」の運用状況と課題－認定団体の取り組 み状況を事例に	相川高信 (自然エネ ルギー財 団)	10:45	B16 許銘元(筑波大)ほか 全国林業事業体の経営動向と人材育成－2018年 林業事業体アンケートの結果から		10:45	C9 道中哲也(森林総研東北)ほか ミャンマーにおける森林減少の社会経済要因分析と 予測－パネルデータ分析を用いて	栗山浩一 (京都大)
11:20	A5 横田康裕(森林総研九州) 小型ガス化熱電併給ユニット向けの高品質燃料 の安定供給手法		11:20	B17 林田朋幸(帝京大) 三重県私有林地帯の林業労働組織における労働 の裁量－林業労働者の1980年代以降の日報・文 書分析から	林宇一 (宇都宮大)	11:20	C10 TAN JIAZE(筑波大)ほか 中国における国際林産物貿易が主要貿易相手国の森 林資源に与える影響	
11:55	昼食休憩		11:55	昼食休憩		11:55	昼食休憩	
13:00	テーマ② 森林環境税と森林環境譲与税 趣旨説明 香坂玲・内山愉太(名古屋大)		13:00	B18 石橋弘之(総合地球環境研)ほか アンケート自由回答にみる森林の動植物に関する 経験と認識－琵琶湖・野洲川上流域の調査から	齋藤和彦 (森林総研 関西)	13:00	C11 新井紘嗣(筑波大)ほか 日本林業の素材生産における生産性の推移とその地 域間格差の計量分析	宮本基枝 (森林総研)
	T2-1 香坂玲(名古屋大)ほか 森林環境譲与税による市町村支援の方向性－都道 府県の動向の概説と都市・農山村連携の萌芽		13:35	B19 劉妍(東京大)ほか 栃木県旧足尾町におけるNPOによる緑化活動の 持続可能性－緑化イベント参加者に対するアン ケート調査結果の分析		13:35	C12 知念良之(九州大)ほか 2017年九州北部豪雨災害が原木市場に与えた影響の 検討－大分県日田地域を事例に	
	T2-2 福田淳(広島県) 広島県における森林経営管理制度・森林環境譲与 税の取組状況	大塚生美 (森林総研 東北)	14:10	B20 李婉(鳥取大)ほか 中国における大学生の環境意識の分析－中国西 北部の3大学における調査結果から	関岡東生 (東京農大)	14:10	C13 永治和久(筑波大)ほか 吉野地域における中小製材工場の動向	幡建樹 (東京大)
	T2-3 多田忠義(農中総研) 森林環境譲与税の執行環境をめぐる条件整理と関 係主体の現局面に関する速報		14:45	B21 市野瀬愛(九州大)ほか 森林環境教育における地域ネットワーク構築の現 状と課題－福岡県糸島市を事例に		14:45	C14 古俣寛隆(北海道林産試)ほか 道内建築用材に占める道産材率の推計－様々な資料 を用いた検討	
	T2-4 中谷和司(飛騨市森林組合)ほか 森林経営管理制度実施の課題と森林環境譲与税 の使途－飛騨市のスタンス		15:20	B22 井上真理子(森林総研多摩)ほか 森林・林業の普及を学校教育と連携して実施す るための課題－東京都での教員研修を通じた学 校でのニーズと課題の分析	寺下太郎 (愛媛大)	15:20	C15 幡建樹(東京大)ほか 非住宅分野における木材利用の実態－プレカット工場 へのアンケート調査結果の分析	堀靖人 (森林総研)
	T2-5 加藤七海(日本大)ほか 森林環境譲与税の評価基準設定に関する研究－神 奈川県を事例として	香坂玲 (名古屋大)	15:55	B23 山口広子(筑波大)ほか 水道水源林の経営転換と都市・山村間交流－横 浜市有志水源林を事例に	古井戸宏通 (東京大)			
	T2-6 久城隆敏(島根大)ほか 新たな森林管理システムに関する考察－鳥取県日 南町森林組合の「山林意向調査結果報告書」の分析							
	T2-7 栗山浩一(京都大)ほか 森林環境税は国民の支持を得られるか？ 総合討論							
17:15	研究発表終了・解散		16:30	研究発表終了・解散		17:05	研究発表終了・解散	

- ・自由論題の持ち時間は、発表20分、質疑応答15分の計35分。
- ・テーマ別の発表時間は20分。質疑応答の時間をまとめて総合討論に回すかどうかはコーディネーターに一任される。
- ・したがって、テーマ別における各発表の開始終了時間は、当日の進行による。ただし順番はプログラム通りとする。